

- ・巻頭コラム (杉浦 良)
- ・お知らせ (ご寄付の報告他)
- ・太陽と緑の会国府作業所新築、其他工事記録帳 (木内 昭)
- ・スタッフ投稿(木村 有理子)
- ・ご支援下さった皆様 / 編集後記

NPO法人 太陽と緑の会

かわら版

2007年2月 118号

－巻頭コラム－

杉浦 良

「随分高くなったわネ！」 火災後1年2箇月を費やし、後片付けと復旧作業に明け暮れ、木内工務店代表木内昭さんの陣頭指揮の下、完成した新館の開所後に、皆さんから良く言われる言葉です。2006年2月27日午前5時前、正面1階入口付近より出火し、40分程で全焼した旧館（徳島市市役所新庁舎建設にともない、総務課と福祉課が仮業務を行った、軽量鉄骨2階建てコンクリートパネル張り建物の移築再利用物件）時代を良くご存知の方々からの、ご指摘です。「・・・でも見やすく、・・・以前のように品物を触っていると、手が真っ黒になることはなくなったでしょ？」とお答えする今日この頃です。

展示ラックや本棚、ショーケースに至るまで、全て一般市民の方々から提供いただいた再使用品を使うことで出発した、太陽と緑の会リサイクル作業所でした。現在の徳島市国府町南岩延に、心ある皆様のご支援で旧館が建ったのが1986年。少しずつ衣類展示ラックやディスプレイラックを、様々な団体の支援を頂戴することで買いそろえ、格好がついた1995年頃。2001年には、家電リサイクル法が施行され、電化製品のリユース（再使用）の定番であったテレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコンの4品目が、大きな転換期を迎えました。リユース（再使用）品を使えば、もれなくリサイクル料金

と集積場所までの運搬賃と、振込み手数料と消費税までついてくるようになり、古い年式のものはまだ使えても「もったいないけど、損してまではよう使わん・・・」と敬遠されるようになりました。「あかんようになったら谷に捨てるし、かまわんけん、回収して、安うにわけてくれたらもう・・・」などと、随分乱暴なことをおっしゃる方も、



感謝セール第2弾 コーヒー・紅茶の無料サービス

たまにはおられますが、そういう訳にはいきません。テレビは製造から5年、洗濯機、冷蔵庫、エアコンは8年を目安として、回収をお断りしなければならなくなりました。また2000年1月にダイオキシン類対策特別措置法で小型焼却炉に規制が入り、2002年12月には、全ての家庭用小型焼却炉についても、二重扉や燃焼温度を800度以上に保つためのバーナー等の設置が必要となりました。これにより、もう一度使ってくださる方が現れなかった家具類の、こちらでの焼却処分が不可能となりました。不本意ながらも、電化製品の定番が退き、家具もかなりの部分をお断りしなければならなくなりました。その代わりとして衣料品のディスプレイに力を注ぐことにしました。大量の新品ディスプレイグッズを設備投資し、新しい衣類コーナーを目指したのが、2001年、2002年、2003年です。リユース（再使用）の建物でバリアフリー対応になっていなかったトイレを、ウガンダからの研修生と心ある方々の協力で、2004年暮れから2005年の正月休みを利用して、改造設置しました。車椅子の方だけでなく、ベビーカーのお母さんにも使えるようにしました。階段の壁をきれいにし、全国から送られてきた様々な情報を、以前より見やすい情報コーナーとしてリニューアルしたのが、2005年の1月でした。なるべく一般市民の方々が見やすく、判り易く、気持ち良くリユース（再使用）してもらえるよう、努力してきましたが、2005年2月27日午前5時、全ては消失いたしました。

2006年4月に再建された新しい建物は、前とは違いリユース（再使用）の建物ではありません。備品もほとんど新品を投入することになりました。新しいフ

ロアー、新品の展示ラックになって、以前のやり方が通用しなくなりました。選別し、分類し、値段をつけて、展示するといった作業に、洗う、ふく磨くといった作業と、ラップをかけたり、袋に入れたり、値段カードや値札付けにも、工夫が必要になりました。以前の3倍も4倍もの時間と労力がかかります。トイレ掃除も1日1回では、ご意見箱にクレームが入るようになりました。以前と違い、はき掃除、ふき掃除に随分時間をかけていますが、それでも叱られることが多くなりました。仕事の減少に困っている作業所も多い今日この頃、それだけ多くのメンバーやスタッフたちに関わってもらえるわけですから有難いことです。ただ作業の増加はよしとしても、今までの販売価格の継続が難しくなりました。そこで明るくきれいな新館売り場、今までの雰囲気を残した掘り出し売り場、テント下の詰め込み放題コーナーなど、値段と雰囲気に幅を持たせることにしました。時代とともに、移り変わりがあり、その時その時を大切にすることを、改めて感じさせられます。



店内の整理整頓、商品の陳列 メンバー藤田さん

太陽と緑の会国府作業所 新築、其他工事記録帳

木内 昭

五月二十日～五月二十九日 再利用する西倉庫と新しく建設する新館との間にブロックを積んで上部鉄骨を荷重を鉄柱で受け、補強間柱を配してこれに防火能力のある 16 ミリ厚のサイディングを横張りし内部全部も同時に張り上げる事とした。

五月二十九日～六月十日 後々の工事の進行の為に焼けた本館の鉄骨梁など除去に便利な様に二重張りになっている床コンパネの上部が余り痛んで居ないので釘を抜いて五十枚余りを回収するこれは床の舗修材となる。

バンドー・リメイクより大型ユンボと中型ダンプと四名の作業員が現場に入る。不要材焼損材を屋外に出して処分する

東側二階建の外壁に太陽の赤い看板がある。登って調べてみると再利用可能と判断したのでロープをかけて南側空地に下ろす。この看板は寸法を縮めて塗装をし直した後建物東面を飾った。其の後ユンボ中型一台、ダンプカー三台が応

援に入り場外搬出のピッチが上がって来た。この作業の間に残っている旧コンクリート基礎を部分的に研り取って残っている鉄筋の程度や寸法を調べるコンクリートは先づ先づであった。不要の分新規コンクリートの邪魔になる分は除去した。

六月十一日～二十日 東排水管布設基礎用鉄筋入荷。ユンボで掘方、クラッシャー敷込み プレート転圧。鉄筋組、仮設組立、コンクリート打設、大型クレーンをバケット吊りとした。アンカーボルト余った土、場外搬出する。コンクリートU字溝北側基礎際に配置モルタルにて接続する別に集水槽 3 組据付ける。

七月十三日 杉浦さんより旧建物の基礎はスパン 7 M であったがこれを 9 M に大きくすると云うお話、鉄工所には 7 M の図面を渡してあったので急いで取換える事になった。

この度の最初に書かれていた①火災調査で仕事が十分出来なかった 次に②の平面計画がスパンを変更した事により③鉄工所が工程と組換え鉄骨加工が大巾におくれたの②③の問題になった訳です(次号に続く)



木内 昭さん



新館建物は、「徳島県人にやさしいまちづくり条例」に適合した建物です

お知らせ

ご寄付頂きました

12月24日 全国PHP友の会様より、PHP思いやり運動・愛の募金として、当会に20万円のご寄付を頂きました。

企業の障害者雇用率が全国で最低の徳島県においては、障害者の方の働く場所の不足が深刻で、その意味では障害者の方の通う場所、就労トレーニングの場所としての障害者地域共同作業所の重要性が増してきています。

当会は、運営費の4分の3を非営利自主事業収入で捻出する自立した運営を行っていますが、運営的な厳しさは相変わらずで、今回のご寄付は大変ありがたいことです。

全国PHP友の会会員の皆様ならびに関係者の方々に、この場を借りて御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

1月11日、第一生命労働組合徳島支部様より地域活動支援センター太陽と緑の会リサイクル作業所に対し5万円のご寄付を頂きました。約200名の社員の皆様から集まった空き缶のプルタブ及び古本の売却収入、並びにカンパをとりまとめたものの中からご寄付下さいました。

作業所のメンバーさんが必要なものに使って下さい、とのお話を頂きましたので、作業所メンバーが新館店内で使用するユニフォームとしてのエプロンの購入に使わせて頂きました。

お忙しい中、作業所までお越し頂き、ご寄付頂きましたことを、この場をお借りしてお礼申し上げます。購入したエプロンは大切に使用させて頂きます。本当に有難うございました。

1月22日、徳島県共同募金会による平成18年度歳末たすけあい義援品(平成20

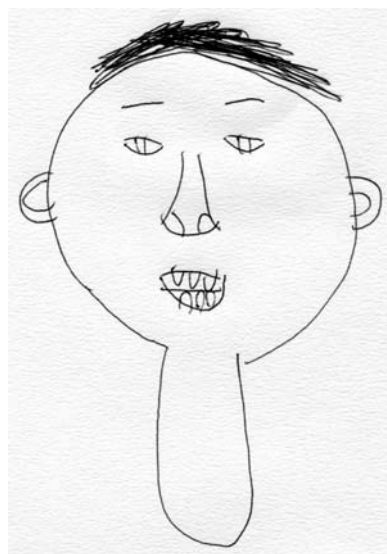
年度までの3年分)として、地上デジタル対応32型ハイビジョン液晶テレビを、地域活動支援センター太陽と緑の会リサイクル作業所、及び障害者地域共同作業所太陽と緑の会月の宮作業所に1台ずつ寄贈して頂きました。

日常的な視聴の他、映画上映会、活動紹介、イベント等にも活用させて頂きたいと考えております。関係者の皆様には、この場を借りてお礼申し上げたいと思います。本当に有難うございました。

手づくりの忘年会

12月16日 月の宮生活棟にて、太陽と緑の会メンバー、スタッフ、ボランティア計29名が集まり、ささやかな手づくりの忘年会を行いました。この忘年会は、通所メンバーの親元を離れての宿泊研修も兼ねており、3名のメンバーさんが宿泊しました。

去年は、回収品のストックヤードとして使用してきたため、部屋が品物で埋まっていて、体験ボランティア事業も忘年会もできなかったもので、2年ぶりの開催となりました。メニューは手巻き寿司とすきやきです。食材を徳島市中心部の中州市場で買い、調理などの下準備は月の宮作業所所長でボランティアの櫛田さん



絵:大木さん

と、青年長期ボランティアの萩原君が中心となって行い、ボランティアの小林さん、工藤さん、近藤さんも手伝いに来て下さいました。

メンバーの米田さんの司会のもと、一年間を振り返り、ひとりひとりコメントしてもらいました。スタッフ、ボランティアによるミニ演奏会も行い、メンバーの走川さん、大木さん、名田さんが踊りを楽しんでいました。

忘年会というと、どこかのお店に繰り出して飲んだり食べたり、というのがよくあるパターンですが、当会の場合できるだけお金をかけずにいいものを作ろう、ということで、毎年手づくりの忘年会を行っています。

会議・イベント

12月17日 鳴門市老人福祉センターにて、第4回ふれあいフェスティバル～障害者地域共同作業所・小規模通所授産施設交流会～が開催、徳島県内からメンバーさん、スタッフ、ボランティアなど約250名の方が参加しました。

太陽と緑の会リサイクル作業所、月の宮作業所から、スタッフ3名、メンバー11名の計14名が参加しました。メンバーの田村正子さんは成人式、米田さんはひと言コーナーで詩の朗読を行いました。

いつも太陽と緑の会リサイクル作業所に昼食のお弁当を届けて下さるハートランドの山下さん他によるバンド演奏も行われ、大いに盛り上がりました。開催準備に奔走された、いたの共同作業所あせびさんをはじめとする皆様、本当にお疲れ様でした。

見学・実習

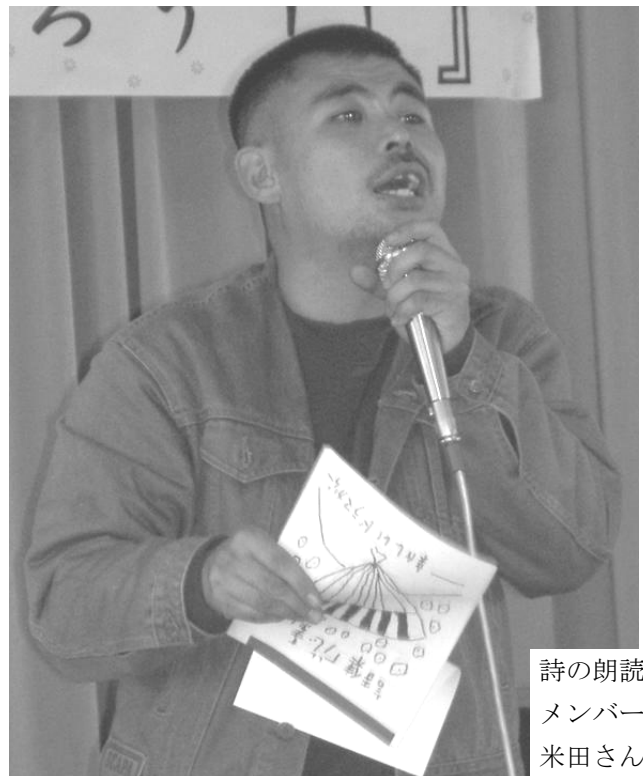
12月11日～15日 国府養護学校高等部3年生宇津君が、太陽と緑の会リサイクル作業所にて職場体験実習。自転車で片道40分かけて、雨の日も休まずに通っ

てきてくれました。2回目の今回は、店内での整理、掃除などを中心に組み立てて頂きました。「いらっしやいませ」「ありがとうございました」と元気な声が店内に響き、周囲を和やかにするムードメーカー的な存在として活躍してくれました。4日間お疲れ様でした。

2月3日、徳島県障害者地域共同作業所連絡協議会宿泊研修会が徳島市内のウェルシティ徳島にて開催。県内の障害者地域共同作業所、地域活動支援センター、小規模通所授産施設計33ヶ所が参加。県障害福祉課より講師をお招きしての障害者自立支援法についての研修、小グループに分かれての各作業所等の報告討論会、及び交流懇親会を実施。

当会からは代表理事杉浦及び専任職員の中川が出席し、事務局としての裏方をサポートさせて頂きました。

2月15日～16日 平成18年度四国ブロック精神保健福祉促進研修会開催。当会から代表杉浦が第3分科会に助言者として出席、メンバーの米田さんが参加。



詩の朗読
メンバー
米田さん

スタッフ雑感

2005年2月27日、NPO法人太陽と緑の会の建物が全焼した。その時から沢山の方の支援を受け、建物が再建、2006年4月1日開所式、そして4月24日オープンセレモニーを経て新店舗がオープンし、はや一年がたとうとしている。

最初はぴかぴかの床、良い香りのする杉の木の壁、まっさらのラックや本棚に、出勤するたびに心躍らせた。しかし喜んでばかりもいられなかった。建物が新しく変わったことで、今までの作業の流れが全て変わってしまい、みんなでうんうん唸りながら新しい作業の流れを作っていくかなければならなくなった。

ハンディを持ったメンバーも、スタッフも、新しい作業を作るのに必死だった。めまぐるしく変わる作業の流れについて来られずに困惑して立ち止まるメンバーが次々に出てきた。それに気が付かず毎日突っ走っているスタッフは、逆に他のスタッフから怒鳴られ、ハンディを持ったメンバーにちくりと嫌みを言われていた。とまどいと不安と混乱の中で、こぼれ落ちていく作業を一つずつ拾い上げてくれるメンバー・スタッフもいた。それでも春を迎えるこの季節にみなが前向きに頑張っていこうと思えているように思う。

さて、その中で私自身はというと。あっちのどぶに片足をつっこんだかと思うと、こっちの田圃に落っこちて、ドロドロになってやっと這い出てきたところに大きなトラックがやってきて、今度は砂ぼこりをあびてしまい、前にも進めず帰ることもできず、途方にくれて立ちすくんでいる所に、やーいやーいと今まで遠巻きに笑っていたメンバーたちが、ふいにしょうがねえな、と助けてくれて、なんとか前に歩き出して行ける…。そんな感じだったように思う…。

慣れない作業の中で、ハンディを持ったメンバーが悩み、戸惑いながらも力強くなっていく姿を見たときの気持ちは、どんな言葉を使っても表現できない。なんだか胸がいっぱいになる。昨日は靴に値段を付け間違えたメンバーが、今日は一つずつ指さし確認をしながら靴に値段を付けている。口を開けばスタッフに悪態をつき、声がかかれば無視をして素通りをしていたメンバーが、スタッフがいない間は見よう見まねでメンバーに作業を教え、懸命に作業を割り振りし進めていこうとしている。すごい。泣きそうになる。やーいやーいと笑っていたメンバーがしょうがねえな、と助けてくれる瞬間である。

よーし、きょうは美味しいケーキでも買ってもりもり食べて、さっさと風呂に入って寝て、また明日も頑張るやろうじゃないか。なんて急に元気が出てくる。さっきは辛くて(ドアの影でこっそりと)泣いていた癖に。やんなっちゃうなあ、もう。

最後になりましたが、これからもたくさんのお客様に気持ちよくお買い物をして頂けるために、日々努力を忘れないよう、みなで頑張りたいと思っています。ぜひみなさま、太陽と緑の会リサイクル作業所にお越し下さい。(木村 有理子)



専任職員
木村 有理子
京都府出身
平成13年4月
より当会にて
活動。

スタッフ募集

～障害者地域福祉とリユース・リサイクルの最前線で自分を試してみませんか～

NPO法人太陽と緑の会では専任スタッフを募集しています。

当会は 23 年前に徳島で福祉リサイクル活動を始めました。障害者地域共同作業所・生活棟及び地域活動支援センターの運営、不用品・資源ゴミのリユース・リサイクルなどに取り組んでいます。

当会の事業の特徴は、福祉だけ、環境だけ、というようにひとつの分野に絞るのではなく、福祉も環境も教育も考えていく複合的な事業だということです。

様々なハンディを持った人たちがここに通い、リサイクルなどの作業に取り組み、それぞれの自立を模索していきます。同時に、それはリユース・リサイクルの推進、つまり環境保全・資源保護にもつながっていきます。そこに、学校からの体験実習や社会人のボランティア研修、青年長期ボランティアが入ることで、教育的側面も合わせ持つようになります。

また地域社会をよくするためには、地域の市民団体が力をつけることが必要との考えから、非営利活動に取り組む団体に対する物資の支援や助成事業、ネットワーク育成にも取り組んでいます。

経済的にも体力的にもハードではありませんが、自ら考え企画し行動を起こしたいと考えている方、今の制度福祉のあり方に問題意識を持っている方、市民活動を通じて社会に貢献したいと考えている方にとっては、本気で取り組んでみる価値のある仕事だと思えます。

仕事の内容

リサイクル活動等を通じた、様々な障害を持つ人々の自立支援。

不用品の回収、選別、商品陳列、店内整理・清掃、販売、資源ごみ選別・搬入等リユース・リサイクル作業全般を、様々なハンディを持った人たちと共にやる。

募集人員 1名
就業場所 NPO法人太陽と緑の会事務局
(徳島市国府町南岩延 107-1)
就業時間 午前9時～午後6時
学歴 高卒以上
必要な免許資格 普通運転免許
基本給 当会規定による
社会保険 厚生年金、健康保険、雇用保険、
労災保険加入
休日 毎週水曜日 他に月2日
マイカー通勤 可
選考方法 面接

詳細は太陽と緑の会事務局杉浦もしくは小山まで(088-643-1054)。



絵：大和さん

当会の活動をご支援下さった皆様

§ 2006年12月1日～2007年1月31日 § (紙面の都合上、敬称は略させていただきます)

ご寄付下さった皆様方

匿名¥1,000、大草¥1,000、清水 行伸¥20,000、斉藤 啓子¥5,000、前田 眞¥8,223、徳島県労働者福祉協議会¥5,000、伊原¥1,000、前田¥30,000、大櫛¥5,000、成瀬¥5,000、第一生命労働組合徳島支部¥50,000

不用品を回収させて頂いた方々

○徳島市○ワタベサイクル、近藤整形、石崎、松浦、生田、梅津、久宍、立花、古田、名賀石、カラオケキッサ、益田、高橋、内山、米沢、金野、藤本、工藤内科、林、宮本、森、矢野、藤井、松家、河野、今津、大隈、綱島、吉内、伊丹、田中、近藤、山本、木下、森川、西村、中村、坂東、照本、西岡、大智、山下、南、市尾、湯浅、清水、小川、中山、大栗、井筒、団、後藤、鹿兒島、龍光堂、大石、鶴田、吉田、高松、河内、九次目、鈴木、上田、小倉、新居、米田、辻、木村、山ノ井、大櫛、阿部、金野、金山、佐藤、金田、成瀬、宮城、福山、田村、栗飯原、岡田、江島、山口、後藤田、森、鈴木、山口、橋本、藤森、谷口、内藤、山岡、トラスト、西條産婦人科、木谷、高木、庄野、大杉、高瀬、松本、うだ、長谷部、宮尾、浜口、宮地、渡辺、久保木、小林、阿部、八木、松崎、近藤、市川、カンガルー歯科、沢田、田中、山下治療院、村沢、田村、渡辺坪井、西谷、村崎、田岡、小川、石本、早川、豊田内科、青木、川人、五十嵐、フォトハラダ、小谷、徳島土木事務所、向所、高松○石井町○高田、岩根、割石、武市、山本、岡久、富士蔭、隅田、関本、高橋、毛利○吉野川市○武田、鶴田、田中、田村、戸村、割石、吉岡○藍住町○東、阿部、北川○鳴門市○米田、松島、天羽、久龍

不用品を持ち込んで下さった方々

○徳島市○坂口、村井、伊東、植野、沖津、手川電気、佐藤、旭、東口、阿部、加藤、新谷、真木野、日下、田村、梶井、松島、木邑、瀬谷、中尾、森、鹿兒島、稲井、岡本、辻、秋田、鈴江、桑原、藤並、山本、大島、黒川、松下、永峰、近藤、井出、玉田、木屋村、北田、井川、武岡、中西、檉葉、鳥海、長野、原田、山田、樋田、坂東、姫野、高橋、林、あい治療院、浅川、横野、高原、直江、玉野、東條、河村、後藤、株本、武田、住友、武市、片岡、福山、大林、土井、松岡、和田、笠井、藤井、岸本、中原、西岡、松本、板倉、福井、中野、美馬、本庄、作島、藤原、楠川、七條、藤盛、藤田、中川、松浦、市原、湯浅、森本、川人、西川、竹原、上川、庄野、森川、篠原、白井、宮内、あゆみ保育園、森下、戸川、坂東、斉藤、夏木、豊田、上原、上田、西林、照本、漆原、NPO法人なのはな徳島、しまだ接骨院、吉田、山口、富永、大石、東、西名、嵯峨、久米、武井、わかくさ幼稚園、河野、山下、麻植、多田、大塚、元淵、小林、島、津田、岸岡、田中、杉原、熊川、吉川、国府養護学校文化部、友竹、岩野、福原、岩田、三木、竹本、桜井、四宮、木村、森下、岸村、阿瀬、岡田、岡部、井上、中上、藤沢、曾木、西原、笠井、大塚、横山、長野、藤吉、柿原、松尾、石川、西、小池、宮崎、宮城、松村、浜淵、島、荒木、東、住野、新田、吉岡、鎌田、植田、久樹、池本、平山、森、友成、山城、笹田、すぎのこ共同保育所、岩見、藤永、富永、一宮、矢間、川口、川尻、増田、藤本、北野、宇治、小林、千葉、浅見、杉本、新居、榊、新居、高木、伊原、二宮、岩崎、大野、川内、吉成、酒井、原、細東、蔵本、柴山、宇野、木本、尾上、栄島建、宮本、待田、平島、平岡、川崎、笠谷、塩本、佐野、山西、坂本、藤野、三木田、松永、大寺、中野、近藤、長楽、福島、多田、寺西、戸田、山崎、東、松浦、奥野薬品、四宮、知野、竹原、佐藤、和泉、石井、角谷、岩見、伊藤、田村、小山、桑原、松本、団、切東、松下、樋口、豊島、原田、三好、井原、新居、松平、三浦、平土、酒井、福澤、坂東、植野、安芸、折村、岩野、西、大地、木内、島田、鈴江、宮本、中尾、伊丹、森、上田、島田、竹内、鈴江、松尾、



中尾、浅野、佐々木、長谷川、福本、中野、川人、白川、青木、麻植、ハリケン・ジョゼマリオ、熊井、里水、早見、井内、松中、坂東、福良、楠、Konald Page、西内、吉田、市村、田中、浜口、嵐、森、西本、松下、照本、松本、上川、岸本、大島、吉田、久保、岩崎、石本、金原、小笠原、腰高、門田、長浜、岡島、松本、柏野、井東、三浦、近藤、北野、大上、山本、清井、武田、杉本、柴山、元淵、桑原、長浜、真弓、石本、芝原、荒木、岸田、宮武、石原、伊原、佐藤、高橋、大黒、尾方、筒井、山城、林、山橋、鹿児島、福本、奥野、鎌田、河野、井上、豊崎、森本、斎田、麻植、加藤、大幸、山口、法上、原田、黒川、西原、桃井、山田、夏木、橋本、若山、山花、森、西川、西林、藤本、梅檀、島、大上、早見、原田、渡部、長崎、秋山、笠井、堀江、酒井、三原、新田、上山、木村、藤本、西川、香川、井川、岩見、森出、滝川、栗林、久米、和田、岩丸、水野、森本、深堀蘭、岸野、岡田、吉岡、脇、武市、古川、中石、岩見、和田、山西、仲島、坂東、多田、竹内、内田、尾上○藍住町○寺内、工藤、上原、三好、惣田、前川、高田、瀬川、中村、前川、赤石、牧野、水井、穴吹、東、影山、高比良、上崎、山橋、坂東、鳥取、大西、藤井、寺内、河野、東條、小林、日下、山本○鳴門市○佐伯、西林、嵐、山本、笠井、登、松下、日根、横畑、美保、横畑、後藤、安芸、大石○板野町○五條、梅田、辺見、渡、木原、高橋、黒川、佐野○北島町○池形、浜村、今市、玉井、石井、角瀬、橋田、岩木、中尾、伊原、猪山、大久保、田根、高橋○吉野川市○森久、加本、金子、安丸、木内、宮本、鶴田、田中、田村、多田、洲河、中野、竹内、新見、佐々木、麻植、岡田阿部、三倉、青木、長田○石井町○川田、橘、以西、松田、福島、大塚、福田、伊勢、高木、成清、桑村、山西、加藤、武市、山本、渡辺、都川、中木、児島、高見、辻、四宮、徳長、岡島、藤本、竹内、若槻、仁木、片山、中川、小川、岡田、富士原、降旗○阿南市○羽ノ浦消費者協会、川田、笠井、中山、磯谷、保田、小浜、平尾、森、松尾○神山町○Chan○上板町○菊地、迎、森本、近藤○三好市○吉岡○美馬市○陰山、奥村○小松島市○矢田、伊藤、宮田、松本○阿波市○尾崎、大木、中村、武田、松浦、岡田、瀬尾○東京都○荻野、西○小松島市○村上、垂水、吉村○海陽町○丸田○佐那河内村○森本、長谷部○松茂町○丸中、内田、ほほえみ○上板町○仲村○美波町○内原、郡○牟岐町○湯浅○香川県○多田○牟岐町○西○上板町○渡部○富山県○小林

市民の皆様からご提供頂いた品物のうち5分の4は、品物としてのリユース、もしくは資源としてのリサイクルにつなげ、有効に活用させて頂いております。

なお入念なチェックを行ってはおりますが、万一、お名前の記入漏れ、誤字・脱字等ございましたら、事務局までお申し付け頂ければ幸いです。

太陽と緑の会月の宮作業所 自転車のリユース・リサイクル



自転車整備(月の宮作業所所長櫛田)



自転車磨き作業(大木さん、笥さん、数藤さん)

編集後記～大型家具も再開～

2年前、不審火による火災で事務局建物が全焼して以来、置き場所が確保できないため引取りを見合わせてきた大型家具の回収を、ようやく再開しました。

当会がここ徳島にて福祉リサイクル事業を始めた頃は廃品回収という言葉の方が一般的でしたが、23年が過ぎ、県内でも様々なリサイクルショップさんが立ち並ぶようになり、リサイクルという言葉も日常生活の中で定着してきました。

それでも、タンス、食器棚、書棚、テーブルなどの大型家具のリユース・リサイクルに積極的に取り組んでいる所は、さほど多くはありません。その理由のひとつとしては、輸送コスト、保管コスト及び処分コストが相対的に高いことがあると思います。

当会は事業開始当初より家具のリユースにも取り組み、家具を提供して下さる方、家具を再利用される方の双方のニーズに微力ながら応えてまいりました。

しかし事務局建物が全焼し、同じ敷地内の50メートルほど離れた場所において延焼を免れた別棟の家具・衣類売場兼オフシーズン品ストックヤードの倉庫を、急遽仮事務所兼作業場として使用す

ることになりました。このため、3段ボックス程度の小型家具については屋外に仮設テントを設営し、わずかながらスペースを捻出したものの、大型の家具については置くことが物理的に難しくなりました。

徳島を中心に全国の市民の皆様のご支援により、昨年4月に新しい建物を再建しオープンすることができましたが、事業システムのゼロからの再構築に時間を要し、ようやく引き取り再開の運びとなりました。

提供したいというニーズと再利用したいというニーズを比べると、圧倒的に前者の方が多いというアンバランスな構造が存在することは確かですが、「やっと家具もやるようになったんやねえ。待ったんよ。」「新品で買うたらようけするけど、ここやったら安いわ」という市民の皆様方の声を耳にすると、ひとつでも多くの品物をリユースにつなげたい、との思いを新たにします。

汚れた家具も、当会の様々なハンディを持ったメンバーが時間をかけてひとつひとつ丁寧に磨き上げています。新生活シーズンに間に合わせることができましたので、ご活用頂けたら、と思います。

(文責:小山)

特定非営利活動法人 太陽と緑の会

私たちは生態系のリサイクルを含めたリサイクル・リユース活動を、様々なハンディを持ったメンバー達の地域共同作業所(2箇所)とリンクさせて、行っております。地域の中で「人も物も活かされる街造り」をテーマに、ハンディーのあるなしにかかわらず「地域の中でその人がその人の足で立っていけること」を目指して、様々な方々(一般市民、ボランティア、行政)の支えを頂きながら年間300日、土、日、祭日を含めた、日常活動を行っております。

発行：特定非営利活動法人 太陽と緑の会

〒779-3120 徳島県徳島市国府町南岩延 107-1
TEL・FAX 088-643-1054 (事務局)
TEL・FAX 088-642-1054

(不用品リユース・障害者地域活動支援センター)

URL <http://www2.ocn.ne.jp/~t-midori/index.htm>

E-MAIL t-midori@jeans.ocn.ne.jp

代表理事 杉浦良 編集 小山 隆太郎

編集サポート 岡田 郁子

年会費：正会員 10,000円 準会員 1,000円

郵便振替口座：01620-8-44703

※この機関誌は再生紙を使用しています。